



11/22

12/6

いつまでもお元気で

祝100歳 氷川町長寿表彰

*

100歳を迎えられた宮本スミエさん（やすらぎ荘）、川本ジユモさん（高野道）に、ご長寿のお祝い状と花束が藤本町長より手渡されました。ご家族に長寿の秘訣をおたずねしました。

（宮本さんのご家族）

しっかりと食べて、何事もためこまないことです。施設の人たちをはじめ、多くの人ののおかげで幸せに暮らしていけると思います。

（川本さんのご家族）

毎日チョコレートを食べています。甥と姪からも花束を贈りました。これからも長生きしてください。



▲川本ジユモさん



▲宮本スミエさん

12/22

寒い季節にも負けません

ふれあい大学体育祭

*

竜北体育センターにおいて、ふれあい大学の健康づくり体育祭が行われました。ふれあい大学は町内の高齢者が自主的な講座を毎月行う大学であり、今回は体育的イベントとなっています。寒い中でも皆さん大いに笑って体を動かし、賑やかな体育祭となりました。



▲みんなで協力して玉送り

12/16・17

世界に一つだけのケーキ

子ども会クリスマスケーキ作り

*

氷川町公民館と氷川町文化センターにおいて、青少年育成町民会議と氷川町子ども会育成連絡協議会の共催により、クリスマスケーキ作りが行われました。このイベントは毎年恒例となっており、子どもたちは各々好きなトッピングのお菓子を持ち寄り、自分だけの飾りつけを楽しんでいました。



▲上手に飾りつけできたかな？

11
6~8

友好町大空町との人材育成交流事

第12回ふれ愛スタディin氷川

※

友好町提携を結ぶ北海道大空町の中学生10人（女満別中学校、東藻琴中学校）が来町し、氷川町の中学2年生13人と交流しました。

1日目の交流会では、久しぶりの再会を喜び、大空町団員による北海道の難しい地名クイズやレクリエーションを行い、大いに盛り上がりしました。

2日目は氷川町団員の家庭でホームステイを行い、それぞれの家庭で交流を深め合い、忘れられない思い出を作ることができたようです。

お別れの式では、氷川町団員を代表して松田明里さん（氷川中）が挨拶を述べました。

今回の交流では、立神峡見学や火打石体験、いちご狩りや晩白柚の見学を行い、北海道と熊本の風土や文化の違いを学ぶことができました。今後交流事業を通じて、両町の交流が更に深まることでしょう。



▲大空町・氷川町の皆さん

11
11

吉野梨の発展に尽力

熊本県農林水産業功労者表彰

※

熊本県庁で開催された熊本県農林水産業功労者表彰式において、本田信義さん（本山）が熊本県農林水産業功労者（農業部門）を受賞されました。

本田さんは昭和46年に就農以来、長年にわたり梨の栽培に関するデータを記録し栽培技術を確立されました。吉野梨研究同志会の会長に就任されてからは、そのデータを会員へ提供し、吉野梨の栽培技術の向上に貢献されました。また、普及指導協力委員（指導農業者）として各種農業研修生を受け入れ長きにわたって熊本県農業後継者、農業技術者の育成に尽力されています。このような農業の振興のための献身的な活動が評価されての受賞となりました。



▲受賞された本田信義さん（中央）